

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	02 10 06	中期総合計画主要施策番号	4-03	担当課	部・課	企画部 生活文化課	
事業名	2011サイトウ・キネン・フェスティバル松本開催事業				内 線	2846	
					E-mail	seibun@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H4 ~	根拠法令等	サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会規則				
実施方法	負担金(サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会)					国庫・県単	県単独事業

事業の概要等	目的（必要性）	サイトウ・キネン・フェスティバル松本を共催することにより、本県における音楽の裾野拡大と音楽文化の振興に寄与する。
	対象	県民
	目指すべき姿	優れた音楽を鑑賞する機会をより多くの県民に提供し、心豊かな暮らしの実現を目指す。
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・2011サイトウ・キネン・フェスティバル松本の共催負担金として5,000万円を負担 ・推進スタッフとして職員を派遣 ・子どものための音楽会（長野市開催分）及び特別出前コンサート（東北信開催分）の運営 【フェスティバル開催概要】 ・主催：2011サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会、（財）サイトウ・キネン財団 ・共催：県、松本市 ・開催期間：平成23年8月8日（月）から9月11日（日）まで（35日間） ・開催経費：7億7,986万円 ・公演内容：公式公演（19）：オーケストラ、オペラ等、関連事業：子どものための音楽会等

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度（当初）	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額（A）	千円	50,000	50,000	50,000	負担金：50,000千円
	決算額（B）	千円	50,000	50,000		
	B（H24はA）のうち一般財源	千円	49,217	44,081	48,081	
	概算人件費	人	0.60	0.60	0.60	
	概算事業費（B（H24はA）+ C）	千円	54,990	54,955	54,955	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度（見込）	左記以外のH23年度実績
	公演数（関連事業を含む）（活）	公演	39	40	37	・演奏会はテレビ放映も行われ幅広く鑑賞の機会を提供できた。 ・新聞、テレビなど県内外の多くのメディアに取り上げられ、長野県の知名度向上にも寄与した。 ・栄村、飯田市で特別出前コンサートを実施し、より多くの県民に優れた音楽を鑑賞する機会を提供できた。（両地域とも初実施） （効率指標 算出式） 概算事業費 / 鑑賞者数
	鑑賞者数（成）	人	91,996	84,382	91,000	
	青少年向け演奏会への参加者数（成）	人	22,989	22,064	22,000	
	<効率指標（単位当たりコスト等）> 鑑賞者一人当たりのコスト	円 / 人	598	651	604	

事業の成果	事業の目標（H23）	事業成果・評価	評価区分
	優れた音楽を鑑賞する機会をより多くの県民に提供する。 ・関連事業を含めた鑑賞者数はH20～22の3年平均（76,585）人より増加させる。 ・松本市近隣以外でも演奏会を実施する。	・関連事業を含めた鑑賞者数は84,382人となり、H20からH22の3年平均を上回った。 ・青少年向け演奏会鑑賞者数は、全県から小中学校363校22,064人であり、多くの県内青少年に優れた音楽の鑑賞機会を提供できた。 ・特別出前コンサートの実施により、松本近隣地域のみでなく、より多くの県民に優れた音楽の鑑賞機会を提供できた。 以上から「概ね期待どおり」であった。	b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・日本を代表する知名度の高い国際的音楽祭として県民の期待は非常に高い。 ・青少年向け演奏会を中心に全県的な音楽文化の裾野の拡大と振興に貢献している。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析（今後の課題、取組方針等）	・全国的に知名度の高い音楽祭であり、本県の音楽文化の振興に果たす役割は極めて大きい。 ・限られた期間のため困難な面もあるが、一流のアーティストと県民が触れ合う機会をできるだけ多く提供していく必要がある。
	特記事項	